

(一社)日本詩人クラブ 2022年 11月 例会のご案内

—エリオット「荒地」100周年に因んで—

日時 2022年11月12日(土) 14時～17時 会費500円(会員・会友も)

会場 早稲田奉仕園スコットホール(東京メトロ東西線早稲田駅ほか)

開会のことば 司会: 下川敬明・宮尾壽里子
会長あいさつ (一社)日本詩人クラブ会長 北岡淳子

第6回「新しい詩の声」授賞式 進行: 秋元 炯

- ・選考経過報告 選考委員長・星 善博(欠席)の報告を代読 秋元 炯
 - ・賞状授与 (一社)日本詩人クラブ会長 北岡淳子
- 最優秀賞: 麻生 藤(沖縄)
優秀賞: 田辺なつき(千葉) / オノカオル(東京) / 潮江しおり(京都)
- ・受賞のことばと受賞作朗読 最優秀賞 麻生 藤「星の息吹」、優秀賞 オノカオル「おなじ空のした」

詩朗読 & スピーチ

船木俱子(浦安市) / 長田典子(取手市) / 尾世川正明(千葉市)

講演

「荒地」のリズム

一橋大学教授 三原芳秋氏

講師プロフィール 三原芳秋(みはら よしあき)

一橋大学大学院言語社会研究科・教授(英文学・文学理論)。

1974年、東京生まれ。東京大学文学部、同大学院で英文学を専攻。修士修了ののち英文研究室助手に就任するも1年半ほどで退職。フルブライト奨学生として渡米、コーネル大学大学院博士課程に入学。同、博士(英文学)。帰国後、お茶の水女子大学、同志社大学を経て、現職。編訳書にゴウリ・ヴィシュワナートン『異議申し立てとしての宗教』(みすず書房、2018年)、共編著に『クリティカル・ワード 文学理論』(フィルムアート社、2020年)。最近の論文に、「〈宗教的なるもの〉の異相」(『思想』、2021年5月)、「静かに走れ すみだ川 — 鮎川信夫とT. S. エリオット」(『現代詩手帖』、2021年8月)、「1922 — 「荒地」と「意図」100年後の〈いま・ここ〉で、ふりかえる」(同、2022年10月)など。

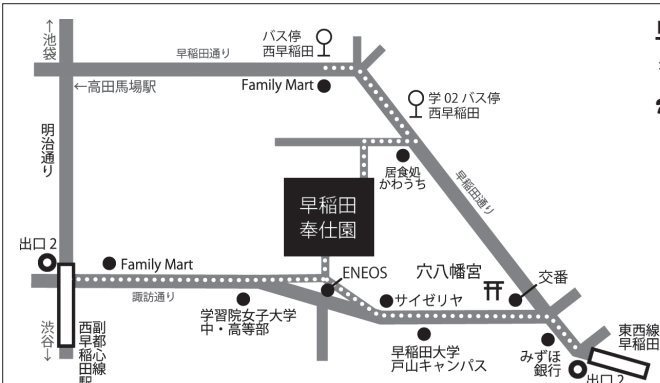
各理事からの報告 / 閉会のことば

(一社)日本詩人クラブ理事長 吉田義昭

早稲田奉仕園

〒169-8616 東京都新宿区西早稲田2-3-1
☎03-3205-5411

- 東京メトロ東西線 早稲田駅 出口2または3bより徒歩5分
- 東京メトロ副都心線 西早稲田駅 出口2より徒歩8分
- 都バス 高田馬場駅より早大正門前行「西早稲田」徒歩3分



上記案内は予告なく変更することがあります。HP他で随時ご確認ください。

例会担当理事 谷口ちかえ